

中国語教育学会研究会 中国語教育・学習に関するワークショップ  
レアリアのツボ、レアリアのちから  
～レアリアで学ぶ、教える中国語のために～第4弾

中国語を学ぶ時に何を使って学びますか？学ぶためのツールとして、私たちはレアリアを活用した中国語学習・中国語教育を提案します。レアリアの世界をのぞくと、語彙・語構造レベルから、フレーズ、文レベル、そして、中国語圏の小さな文化まで、中国・中国語を知るヒントが多く隠れています。この会では、中国語を学ぶ、教える上でのレアリアの価値、活用法を紹介します。関東では初の開催ですので、気持ちも新たに、これまでの研究成果、授業実践を紹介し、みなさんとともに学び、議論をしたいと思います。

※本研究は日本学術振興会科学研究費基盤研究（C）「中国語教育におけるレアリア活用方法の構築」（課題番号 16K02848）の助成を受けています。

日時:2016年12月18日(日)13:00～17:00(終了予定)

場所:早稲田大学早稲田キャンパス 3号館201、202、203教室

要申込:<http://kokucheese.com/event/index/432401/> より申込下さい。

===タイムテーブル===

13:00-13:30

レアリア俯瞰—全体像と活用法 中西千香(愛知県立大学)



13:30-14:00

中国語CMの愉しみ方—語彙・文法面からのアプローチ

干野真一(新潟大学)

14:00-14:30

レアリアとしての中国語翻訳版日本漫画とアニメーション

—その語学授業と一般教養科目への応用

明木茂夫(中京大学)

(休憩 20分)

14:50-15:20

インタビュー記事は宝の山—あれもこれも学ぶ中国語—

塩山正純(愛知大学)

15:20-15:50

レシピで学ぶ翻訳のテクニク

植村麻紀子(神田外語大学)

15:50-16:20

街の中国語から見えてくるもの

—中国語教育における書きことばの位置

荒川清秀(愛知大学)

(休憩 10分)

16:30-17:00 全体討論・質疑応答